

**データリソース・サービスラインナップ**

- 国内・海外の調査（委託調査、マルチクライアント調査）
- 国内・海外の出版物（調査レポート、年間購読、雑誌等）
- 国内・海外のコンサルティング
- 海外市場および先端技術市場等のセミナーの開催

株式会社 データリソース

東京都港区赤坂1-14-5-N313
 電話 03 (3582) 2531
 FAX 03 (3582) 2861
 Eメール office@dri.co.jp

調査目的、調査背景を理解し、ご希望に添った情報提供をするように努めています。
 まずはご相談くださいませ。

【調査レポート（調査対象分野別）】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ◆ 量子技術 | ◆ ワイヤレス給電 |
| ◆ フィンテック（金融技術） | ◆ 人工知能・ディープラーニング・機械学習 |
| ◆ ロボット技術 | ◆ インテリジェントビル |
| ◆ AIスピーカ・音声アシスタント | ◆ ドローン・小型無人飛行機 |
| ◆ スマートグリッドとスマートメータ | ◆ 自動運転 |
| | ◆ 風力発電 |

市場調査レポート（トピック別）

■ **量子技術** 調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

量子力学とは状態をとらえる科学である。原子は原子核と電子でできている。電子に代表される量子は、原子より小さい。物質と呼べるのは原子以上である。原子より小さいものは物質と状態を区分できず、その両方の性質を併せ持つ。このような原理を応用した量子コンピュータの世界は加速しており、各社が体験サイトを公開している。日本でも2017年11月にNTTや東京大学による量子ニューラルネットワーク（QNN）をクラウドで体験できるシステムを公開する。一方で、マイクロソフトは量子コンピューティングに多額の投資をしているが、ビルゲイツ氏は理解できないともコメントしている。さまざまな可能性と疑問を孕んでいるとはいえ、医療や創薬、加工、観察にも応用できるとされる量子ビーム、量子暗号、量子放射線、量子通信（量子ネットワーク）、量子情報処理、量子生物学など、現代技術では果たせない今後の技術革新の重要な一翼を担う概念であることは間違いなさそうだ。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。（株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp）

- * 【分析レポート：技術】量子コンピュータ時代の暗号化技術（ABIリサーチ、2017年10月、価格はお問合せください）
- * 量子コンピュータの技術、企業、ソリューション、市場概観、予測 2017-2022年（マインドコマース、2017年9月、US\$ 995）
- * 量子コンピュータ市場：収益源毎、用途毎、産業毎、地域毎（マーケットツアンドマーケットツ、2017年8月、US\$ 5,650）
- * 量子計算に関する世界市場調査（パーシスタンスマーケットリサーチ、2017年7月、US\$ 4,900）
- * 世界の量子暗号市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年4月、US\$ 3,500）
- * 量子カスケードレーザ市場：タイプ毎、運用毎、技術毎、ユーザ毎（マーケットツアンドマーケットツ、2017年4月、US\$ 5,650）
- * 世界の量子ドットディスプレイ市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年2月、US\$ 3,500）

株式会社 データリソース**www.dri.co.jp**

東京都港区赤坂1-14-5-N313（〒107-0052）

電話 03-3582-2531 Eメール office@dri.co.jp

市場調査レポート（トピック別）

■ フィンテック（金融技術）

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

フィンテックとは、ファイナンス（Finance、金融）とテクノロジー（Technology、技術）を組み合わせた造語である。この場合の技術とは主に情報技術（IT）を指すが、変化し続ける通信技術を中心とした様々な技術と金融サービスの融合による幅広い融合をもたらす大きな動向は“フィンテック革命”と呼ばれている。特にスマートフォンやビッグデータを用いた新たな金融サービスが数多く生まれ、従来の金融機関の業務から会社業務の取引習慣、個人の生活全般にわたって、より便利な新しい段階に移行しようとしている。具体的にはペイパルなどの決済手法、複数カードをひとつで管理できる端末、カードレスのカード決済、資産管理や不正取引監視、クラウドによる会計ソフト、ネット上での小口金融など、すでに利用されているものも多い。複雑だった資産の管理や運用計画などを利用しやすいサービスで提供することで、今まで利用していなかった顧客層の開拓も見込まれ、その市場効果は計り知れない。一方で、クリティカルセキュリティがますます重要性を増し、金融機関等の規制改革にも取り組んでいく必要があるだろう。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。（株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp）

-
- * 仮想通貨（暗号通貨）市場：製品毎（ハードウェア：GPU・FPGA・ASIC・ストレージ・ウォレット、ソフトウェア）、プロセス毎（マイニング、トランザクション）、タイプ毎、エンドユーザ毎（ピアツーピア支払、送金、Eコマース、小売り）、地域毎 - 2023年までの世界市場予測（マーケットズアンドマーケットズ、2017年10月、US\$ 5,650）
 - * 金融カードと決済（ラテンアメリカ）（ユーロモニターインターナショナル、2017年9月、US\$ 1,325）
 - * フィンテック市場の人工知能（AI）：ソリューション・サービス毎、用途分野毎（仮想アシスタント、ビジネス解析・報告、顧客行動解析）、クラウド・オンプレミス毎、地域毎（マーケットズアンドマーケットズ、2017年9月、US\$ 5,650）
 - * フィンテック（FinTech）—動向&洞察を含むデータベース（ベンチャースキャナー、2017年9月、価格はお問合せください）
 - * 世界の金融分析市場予測 2017-2025年（インクウッドリサーチ、2017年8月、US\$ 2,500）
 - * フィンテックにおける破壊的技術トップ10 2017年（ジュニパーリサーチ社、2017年8月、GBP 1,990）
 - * マネタリーインターメディアーション（日本）：ISIC 651（ユーロモニターインターナショナル、2017年8月、US\$ 660）
 - * フィンテック／ブロックチェーン白書2017年版：【優先適用分野／ビジネスモデル／セグメント分析編】
（日本語調査報告書、次世代社会システム研究開発機構、2017年7月、本体価格：92,000円）
 - * フィンテック／ブロックチェーン白書2017年版：【モデル別・プラットフォーム別分析／市場／参入企業編】
（日本語調査報告書、次世代社会システム研究開発機構、2017年7月、本体価格：92,000円）
 - * 世界のカード市場データと予測（リテールバンキングリサーチ、2017年7月、GBP 75,500）
 - * ビジネス戦略における経済、金融、商取引分析の重要性とは（ユーロモニターインターナショナル、2017年7月、US\$ 1,325）
 - * マネタリーインターメディアーション（中国）：ISIC 651（ユーロモニターインターナショナル、2017年7月、US\$ 660）
 - * インパクト投資市場：セクター毎（教育、医療、住宅、農業、クリーンエネルギーアクセス、気候変動、金融インクルージョン、農村開発、衛星・廃棄物管理）、国毎（マーケットズアンドマーケットズ、2017年7月、US\$ 5,650）
 - * PSD2データアクセス：ECが銀行に均等な機会を与えるべき理由（オーバム、2017年6月、US\$ 200）
 - * 金融サービス業界におけるスマートマネー投資（グローバルデータ、2017年5月、US\$ 750）

- * 【分析レポート：技術】通信会社のブロックチェーン技術：オープン性へのツール
(ABIリサーチ、2017年5月、価格はお問合せ下さい)
- * フィッシング詐欺（スパイフィッシング）市場：ソリューション・サービス毎、クラウド・ハイブリッド・オンプレミス毎、企業規模毎、産業毎（銀行・金融サービス・保険、政府行政・防衛、重要インフラストラクチャ）、地域毎
- 2022年までの世界市場予測（マーケットズアンドマーケットズ、2017年5月、US\$ 5,650)
- * 世界の金融サービス市場概況 2017年：融資・決裁、保険（証券、仲介、再保険）、投資（証券引受、株式仲買、資産管理サービス）など
(ザ・ビジネスリサーチカンパニー、2017年5月、US\$ 1,000)
- * オムニチャネルバンキング：成功事例と事例研究
(リテールバンキングリサーチ、2017年5月、GBP 1,500)
- * スマートフォンユーザ分析：ドイツ、英国、米国のモバイル金融サービスとバンキング
(アナリシスメイソン、2017年5月、US\$ 1,499)
- * スマートフォンユーザ分析：インドのモバイル金融サービスとバンキング(アナリシスメイソン、2017年5月、US\$ 1,499)
- * 【分析レポート：アプリケーション】ブロックチェーンアプリケーション：フィンテックからモノのインターネットへ
(ABIリサーチ、2017年4月、価格はお問合せ下さい)
- * 人工知能と保険 — 人工知能がビジネスを変える ～米国発明から最先端技術を追う～
(日本語調査報告書、ネオテクノロジー、2017年4月、本体価格：250,000円)
- * 仮想通貨・スマホ決済の利用に関する調査(日本語調査報告書、シード・プランニング、2017年4月、本体価格：120,000円)
- * 世界の銀行産業ガイド 2017年
(マーケットライン、2017年4月、US\$ 1,495)
- * サウジアラビアの消費者金融市場 2012-2022年：タイプ別（担保付金融と無担保金融）の競合予測&市場機会
(テックサイリサーチ、2017年4月、US\$ 3,200)
- * 世界のフィンテック（金融技術）市場：技術、用途、サービス 2017-2022年（マインドコマース、2017年3月、US\$ 1,995)
- * ブロックチェーン技術とソリューション：市場概観と市場予測 2017-2022年(マインドコマース、2017年3月、US\$ 1,995)
- * 小売業におけるM2MとIoTの活用（第5版）
(ベルグインサイト、2017年3月、Eur 1,000)
- * 消費者向けオンライン決済：市場機会と市場規模
(グローバルデータ、2017年3月、US\$ 3,450)
- * マーケットプレイスバンキング：市場機会と脅威
(グローバルデータ、2017年3月、US\$ 5,250)
- * 【マーケットデータ】支払いと銀行カードのセキュアIC技術（ABIリサーチ、2017年2月、価格はお問合せ下さい）
- * ビットコイン — 動向&洞察を含むデータベース（ベンチャースキャナー、2017年2月、価格はお問合せください）
- * 銀行窓口の自動化と支店の変革 2017年
(リテールバンキングリサーチ、2017年2月、GBP 35,000)
- * モバイルウォレット：サービス事業者分析、市場機会&予測
(ジュニパーリサーチ社、2017年2月、GBP 1,990)
- * 世界のデジタル経済と共有経済：EコマースとMコマースの変革
(ブッデコム、2017年2月、US\$ 1,200)
- * 世界のブロックチェーン技術市場 2017-2021年
(テクナビオ、2017年2月、US\$ 3,500)

市場調査レポート (トピック別)

■ ロボット技術

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

ロボットという概念がカレル・チャペックによって提唱されたのは1920年のことであった。それからの約100年間、この言葉には良いものから悪いものまで様々なイメージが仮託されてきた。しかし今や、創作の世界からいよいよ実用の段階に入りつつある。製造業などで使用される自動化システムなどではインターフェースの改善や共働や集中管理の向上によって、従来の産業用ロボットからのイメージの脱却が図られつつある。AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）との連携が近い将来のロボットのありかたを大きく変えていくのはもはや確実である。2017年11月に相次いで発表された都庁で使用される各メーカーの案内ロボットは、都民利用者のみならず、世界からの観光客の“おもてなし”の一助ともなるだろう。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。(株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * ヒューマノイドロボット（人間型ロボット）市場：コンポーネント毎、動作タイプ毎（二足歩行、車輪走行）、用途毎（教育・エンターテインメント、探査・宇宙開発、パーソナルアシスタント・介護、捜索・救命、公共連携）、地域毎 - 2023年までの世界市場予測 (マーケティングアンドマーケティング、2017年10月、US\$ 5,650)
 - * “点検ロボット”がもたらす変革（イノベーション）&未来社会の可視化／“点検ロボット”の進化による未来予測<< 2017 - 2037>>～未来絵 編～ (日本語調査報告書、ESP総研、2017年10月、本体価格：180,000円)
 - * 世界の協働ロボット市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 2,500)
 - * 北米の協働ロボット市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * 欧州の協働ロボット市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * アジア太平洋地域の協働ロボット市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * 世界のサービスロボット市場 (ベルグインサイト社、2017年10月、Eur 1,200)
 - * ロボット産業 最前線 2018 (日本語調査報告書、産業タイムズ社、2017年10月、本体価格：18,000円)
 - * 米国のロボットと企業の自動化市場の用途・セクター毎の分析と予測 (マインドコマース、2017年10月、US\$ 995)
 - * 世界の調剤ロボット市場調査レポート 2017年 (QYリサーチ、2017年10月、US\$ 2,900)
 - * 世界の核施設用機械ロボット市場調査レポート 2017年 (QYリサーチ、2017年10月、US\$ 2,900)
 - * 【PT：最新技術の革新者レポート】最新技術の革新者：ロボット (ABIリサーチ、2017年9月、価格はお問合せください)
 - * 世界の公益企業の送配電のためのドローンとロボット市場の分析と予測：地上、架空、無人飛行機と用途 (ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 3,800)
 - * 世界のITロボットオートメーション市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 2,500)
 - * 北米のITロボットオートメーション市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1,250)
 - * 欧州のITロボットオートメーション市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1,250)
 - * アジア太平洋地域のITロボットオートメーション市場予測2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1,250)
 - * 共働ロボット市場：パイロード毎（5キロまで、10キロまで、10キロ以上）、産業毎、（自動車、電気電子、金属機械、プラスチック・樹脂、食品農業、医療）、用途毎、地域毎（マーケティングアンドマーケティング、2017年9月、US\$ 5,650)

- * 軍用ロボット市場：プラットフォーム毎（空、海、陸）、用途毎（情報・監視・偵察、搜索救難、戦闘援助、交通運輸、爆弾物処理、地雷除去、消火活動）、人的運用・自動毎、地域毎（マーケットズアンドマーケットズ、2017年9月、US\$ 5,650）
- * 産業用ロボット白書2017年版（日本語調査報告書、次世代社会システム研究開発機構、2017年8月、本体価格：128,000円）
- * ロボット義肢市場：技術別（マイクロプロセッサ制御、筋電義肢）、部位別（下肢、上肢）、地域別分析とセグメント予測 2014-2025年（グランドビューリサーチ、2017年8月、US\$ 4,950）
- * 世界の顧客サービスロボットの市場分析と予測：小売業、トラベルとサービス業、金融サービス、レストラン、医療、その他顧客と接する用途のヒューマノイドと非ヒューマノイドロボット（トラクティカ社、2017年8月、US\$ 4,200）
- * 産業用、企業用、軍用、消費者製品用ロボットのサービスとソリューション（マインドコマース、2017年8月、US\$ 1,995）
- * 世界のブルー用ロボット掃除機市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 世界のガラス繊維切断ロボット市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 世界の産業用ロボット用モーター・アクチュエータ市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 世界の医療・ホスピタリティ部門向けモバイルロボット市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 【マーケットデータ】商業用ロボットと産業用ロボット（ABIリサーチ、2017年8月、価格はお問合せください）
- * 2017年「自律ロボット」×「ターゲティング（用途・適用分野）」に関する深堀調査（日本語調査報告書、ESP総研、2017年8月、本体価格：180,000円）
- * 2017年 米国における「AI・ロボット」ユースケース・注目事例に関する網羅的な調査（公開事例：319社×464枚付き）（日本語調査報告書、ESP総研、2017年8月、本体価格：180,000円）
- * 2017年「点検ロボット」×「ターゲティング（用途・適用分野）」に関する深堀調査（日本語調査報告書、ESP総研、2017年8月、本体価格：180,000円）
- * 高齢者・障がい者の次世代自立支援機器の市場性と将来動向 2017（日本語調査報告書、シード・プランニング、2017年8月、本体価格：180,000円）
- * 【PT：レポート】産業分析：技術採用と態度の変化 - ロボット（ABIリサーチ、2017年7月、価格はお問合せください）
- * 世界のロボット利用による切断、バリ取り、仕上げ加工市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
- * 世界の石油・ガス掘削作業用ロボット市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
- * 世界の軍用ロボット市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
- * 世界の産業用ロボットレンタル市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
- * 世界のシーリングロボット市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
- * 産業用ロボット市場：タイプ毎（多関節ロボット、直角座標ロボット、スカラロボット、パラレルロボット、共働ロボット）、産業毎（自動車、電気電子、金属機械、医薬品・化粧品）、地域毎（マーケットズアンドマーケットズ、2017年7月、US\$ 5,650）
- * 搾乳ロボット市場：製品毎（ハードウェア、ソフトウェア、サービス）、システムタイプ毎（単一ユニット、複数ユニット、自動搾乳ロータリ）、群規模毎、地域毎（マーケットズアンドマーケットズ、2017年7月、US\$ 5,650）
- * 世界のサービスロボット市場 2017-2021年：規模、動向、予測（デダルリサーチ、2017年7月、US\$ 850）
- * 農業用ドローンとロボット市場レポート 2017-2027年（ヴィジョンゲイン社、2017年7月、GBP 1,299）

市場調査レポート（トピック別）

■ AIスピーカ・音声アシスタント

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

人工知能（AI）を搭載した小型機器に話しかけることで情報検索や家電を操作することができる“音声アシスト”機能を搭載したAIスピーカ（スマートスピーカ）製品が人気を集め、Amazon EchoとGoogle Homeがすでに米国市場で大きな成功を収めている。スマホにもアップルの「Siri」やドコモの「しゃべってコンシェル」などが搭載されて久しい。スマートスピーカ製品は「Alexa（アレクサ）」や「Cortana（コルタナ）」などの音声アシスタントの他、高度な音声認識機能とスピーカやマイクなどのハードウェア的な技術、そしてオーディオ製品や照明器具などの家電製品などへの対応が必要となる。NTTドコモは2017年夏から独自の音声アシスタント製品「petoco（ペトコ）」の試験販売開始とサービスへの参入を公表している。日本語対応のスマートスピーカの登場に期待が寄せられている。



世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役にください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞ相談くださいませ。（株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp）

-
- * 仮想的エージェント（高度バーチャルアシスタント）市場：製品毎（チャボット、IVAスマートスピーカ）、ユーザーインターフェース毎（テキスト、テキスト会話、自動会話認識）、産業毎（家電、銀行金融サービス保険、小売業）、地域毎 - 2023年までの世界市場予測（マーケットアンドマーケット、2017年10月、US\$ 5,650）
 - * 人工知能（AI）— 動向&洞察を含むデータベース（ベンチャースキャナー、2017年10月、価格はお問合せください）
 - * フィンテック市場の人工知能（AI）：ソリューション・サービス毎、用途分野毎（仮想アシスタント、ビジネス解析・報告、顧客行動解析）、クラウド・オンプレミス毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測（マーケットアンドマーケット、2017年9月、US\$ 5,650）
 - * 世界のスマートスピーカ市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
 - * 世界のバーチャルアシスタント市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
 - * AIスピーカ及び、ヒアラブル端末の市場動向、市場予測に関する調査（日本語調査報告書、AQU先端テクノロジー総研、2017年8月、本体価格：95,000円）
 - * 【需要調査】AIスピーカ及び、ヒアラブル端末の需要動向に関する調査（日本語調査報告書、AQU先端テクノロジー総研、2017年8月、本体価格：30,000円）
 - * ポータブルBluetoothスピーカーに関する世界市場調査（パーシスタンスマーケットリサーチ、2017年7月、US\$ 4,900）
 - * 世界のスピーカボックス市場詳細分析レポート 2017-2022年（ディテールドアナリシスリサーチ、2017年7月、US\$ 3,250）
 - * 米国の家庭用スマート・スピーカ市場 2017-2021年（テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500）
 - * バーチャルパーソナルアシスタント（VPA）：スマートアドバイザと知的エージェントを可能にする人工知能（AI）の市場概観と予測 2017-2022年（マインドコマース、2017年7月、US\$ 1,995）

- * 自動車向けバーチャルアシスタント市場 2017-2027年：技術別（テキスト読み上げ、動作認識、音声認識）、車両タイプ別（乗用車、小型商用車、大型商用車）、作動タイプ別（リアルタイム、位置ベース、コグニティブ）、用途別（ナビゲーションコントロール、エンターテインメント、オンラインショッピング、その他）&インテリジェントバーチャルアシスタンス（IVA）と人工知能（IA）を開発する先進企業（ヴィジョンゲイン社、2017年7月、GBP 2,499）
- * シリコンマイクとシリコンスピーカー：技術、市場分析、エンドアプリケーション
(インフォメーションネットワーク、2017年5月、US\$ 2,495)
- * テキストの音声化市場：産業毎（医療、企業、家電、自動車・交通、金融、教育、小売り）、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
(マーケッツアンドマーケッツ、2017年5月、US\$ 5,650)
- * スマートホームとスマートビル市場：まもなくスタートする市場
(イダテ社、2017年5月、Eur 2,000)
- * 人工知能（AI）市場予測：29業種における機械学習、深層学習（ディープラーニング）、自然言語処理、コンピュータビジョン、機械推論、強いAI - 個人、企業、政府での154の使用事例（トラクティカ社、2017年5月、US\$ 4,200）
- * 2017年「人工知能・AI×自然言語処理」ビジネス実態総調査
(日本語調査報告書、ESP総研、2017年5月、本体価格：180,000円)
- * 住宅用ネットワーク接続照明：コネクテッド電球、照明、調光ベンダ17社の戦略と実行評価(ナビガントリサーチのリーダーボードレポートシリーズ)
(ナビガントリサーチ、2017年4月、US\$ 3,800)
- * 音声アシスタントと音声技術：エコシステムと市場リーダー
(パークスアソシエイツ社、2017年3月、US\$ 3,500)
- * 世界の自動車用パーソナルアシスタント・システム市場 2017-2021年
(テクナビオ、2017年3月、US\$ 3,500)
- * パーソナル人工知能（AI）とパーソナルロボットの市場概観と市場予測 2017-2022年
(マインドコマース、2017年3月、US\$ 1,995)
- * 次世代の顧客関係管理（CRM）市場概観と市場予測 2017-2022年
(マインドコマース、2017年3月、US\$ 1,995)
- * カスタマーセルフサービスソフトウェアのベンダ比較 2017年：マーケッツアンドマーケッツのDIVEマトリックス
(マーケッツアンドマーケッツ、2017年3月、US\$ 5,650)
- * 世界の住宅用ネットワーク接続照明の市場分析と市場予測：住宅用ネット接続電球、照明、制御(ナビガントリサーチのリーダーボードレポートシリーズ)
(ナビガントリサーチ、2017年3月、US\$ 3,800)
- * 【分析レポート：技術】企業市場の人工知能（AI）：会話のできるインターフェース
(ABIリサーチ、2017年6月、価格はお問合せください)
- * 世界のマイクロスピーカー市場 2017-2021年
(テクナビオ、2017年2月、US\$ 3,500)
- * ホームオートメーション：特許、ビジネス機会、ブランドの強みの分析
(MIC - 産業情報研究所、2017年2月、US\$ 2,200)
- * 世界のチャットボット市場 2017-2021年
(テクナビオ、2017年1月、US\$ 3,500)

市場調査レポート (トピック別)

■ スマートグリッドとスマートメータ

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

経済産業省が「スマートメーター制度検討会」を設置するなど、スマートメーター（賢いメーター）の導入は、今まさに実現しようとしています。スマートメーターは、電力・ガスのメーターを通信ネットワークによって接続し、検針、遠隔開閉、消費量などの情報を電力会社・ガス会社と利用者に提供するなどの機能を担うものです。これによりコスト削減のみならず、変動料金制が可能になることで需給の平準化も期待でき、保管できないエネルギーである電力におけるメリットは特に大きいと考えられます。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。(株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * 欧州のスマートメータ市場 (第13版) (ベルグインサイト社、2017年10月、Eur 1, 200)
 - * 世界の水道スマートメーター市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 2, 500)
 - * アジア太平洋地域の水道スマートメーター市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1, 250)
 - * 北米の水道スマートメーター市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1, 250)
 - * 欧州の水道スマートメーター市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年9月、US\$ 1, 250)
 - * 世界のビルツェググリッド統合 (ビルと電力網の統合) の市場分析と予測: 商業ビルと産業ビルの技術採用による新しいビジネスモデルと収益機会 (ナビガントリサーチ、2017年8月、US\$ 3, 800)
 - * 世界のデジタル事業者のサイバーセキュリティの市場分析と予測: 送電の更新、変電所の自動化、送配電の自動化、スマート計測、スマートグリッドITと解析 (ナビガントリサーチ、2017年7月、US\$ 4, 800)
 - * スマートグリッド市場: ソフトウェア毎 (高度計測インフラ・AMI、スマートグリッド配電管理、スマートグリッド通信、グリッド資産管理、変電所オートメーション、課金・消費者情報システム)、ハードウェア毎、サービス毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケッツアンドマーケッツ、2017年7月、US\$ 5, 650)
 - * スマートグリッドセンサーに関する世界市場調査 (パーシスタンスマーケットリサーチ、2017年7月、US\$ 4, 900)
 - * 世界の自動検針インフラ (AMI) トラッカー 2017年第2四半期: スマートメータ計画プロジェクトトラッキング、地域毎の分析、市場シェア (ナビガントリサーチ、2017年6月、US\$ 3, 800)
 - * 電気事業者のスマートメータ革命戦略: エネルギー効率測定と検証 (ナビガントリサーチ、2017年6月、US\$ 1, 800)
 - * スマートガスメータリング市場予測 2017-2027年: 技術別 {AMI (高度検針インフラ)、AMR (自動検針)}、主要企業と地域市場 (ヴィジョンゲイン社、2017年6月、GBP 2, 499)
 - * スマートグリッドポリシーハンドブック 2017年 (グローバルデータ、2017年6月、US\$ 3, 995)
 - * GCC諸国のスマートグリッド市場 2012年-2026年: 事業タイプ別 (ソリューション、サービス)、国別 (サウジアラビア、UAE、カタール、クウェート、オマーン、バーレーン) (テックサイリサーチ、2017年5月、US\$ 4, 500)
 - * 世界のスマートメーター市場 (電気・ガス・水道) - タイプ、用途、地域、国別分析: トレンド、機会と予測 (2011-2022年) - タイプ (スマート電気メーター、スマートガスメーター、スマート水道メーター)、用途 (住宅、商用)、地域別、国別 (米国、カナダ、メキシコ、英国、ドイツ、中国、日本) (アーズアナリティクス、2017年3月、US\$ 1, 800)
-

株式会社 データリソース

www.dri.co.jp

東京都港区赤坂1-14-5-N313 (〒107-0052)

電話 03-3582-2531 Eメール office@dri.co.jp

市場調査レポート (トピック別)

■ ワイヤレス給電

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

平成21年7月、総務省は「電波政策懇談会」の報告書において、「ユビキタスフロンティア」で期待される技術として“ワイヤレス電源供給”を紹介している。家電等への給電が無線で行われることや電気自動車への給電インフラとしての活用、内視鏡型カプセルやセンサの電池の代替としての利用があげられている。

非接触電力伝送には、電磁誘導、電磁界共鳴、電波方式の三つの方式がある。それぞれが実用化されているが、最近多く出回っている携帯電話やシェーバーなどを充電台に置くだけという製品には、古くから利用されてきた電磁誘導が使われている。比較的新しい共鳴方式 (Resonance) は、中・長距離での充電が可能なのが特徴である。駐車中の電気自動車や、所有しているパソコンや携帯電話に、「充電しよう」と意識しないままに充電が行われるという利用場面が想定されている。「電池切れ」は過去のものとなるのかもしれない。ファイバーがなければコネクタも要らなくなり、漏電、劣化、破損、紛失、防水・防湿などの様々なトラブルが避けられる。また、バッテリー重量など多くの側面から軽量化が進むだろう。大電力化と長距離化による期待は高いものの、急速充電などの課題もあり、それぞれの方式や他の技術との組み合わせによる市場化が期待される。



世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。(株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * 電気自動車の無線充電市場：用途毎、コンポーネント毎、アフター市場・改修市場・OE市場毎、電力供給レンジ毎、充電タイプ毎 (据置、ダイナミック)、自動車タイプ毎、地域毎 - 2025年までの世界市場予測 (マーケットアンドマーケット、2016年9月、US\$ 5,650)
 - * 世界の電気自動車の充電機器の市場分析と予測：レベル1、レベル2、直流急速充電、無線充電の市場セグメント毎のマーケットデータ (ナビガントリサーチ、2017年7月、US\$ 3,800)
 - * 無線送電市場：技術毎 (誘電、磁気共鳴)、導入毎、送受用途毎 (スマートフォン、ウェアラブル電子機器、電気自動車、家電)、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットアンドマーケット、2017年3月、US\$ 5,650)
 - * ワイヤレス給電 2017-2027年：携帯電話、電気自動車などへのワイヤレス給電 - 非接触、誘電、無線給電：消費者、医療機器、エレクトロニクス、電動車両 (陸上、水上、航空) (アイディーテックエックス、2017年2月、GBP 2,595)
 - * 世界の自動車用電磁誘導方式ワイヤレス充電 (無線給電) システム市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年1月、US\$ 3,500)
 - * 世界のワイヤレス充電器市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年1月、US\$ 3,500)

株式会社 データリソース

www.dri.co.jp

東京都港区赤坂1-14-5-N313 (〒107-0052)

電話 03-3582-2531 Eメール office@dri.co.jp

市場調査レポート (トピック別)

■ 人工知能・ディープラーニング・機械学習

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

人工知能とは、人間の代わりに機械が考えるということである。そのひとつは人間の知能を持つ機械を作るということであり、もうひとつは人間が知能を使ってすることを機械にさせようとする事で、現在の研究は後者がほとんどである。また最先端の人工知能技術「ディープラーニング（深層学習）」には、グーグルやフェイスブックなどが多額の投資を行っていることが知られている。技術的な課題は非常に多いが、現在急速に進化していることもまた事実であるという。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。 (株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * 新技術フォーカスグループ：通信サービスプロバイダは機械学習（マシンラーニング）に大きな期待
(ヘビーリーディング社、2017年10月、US\$ 3,495)
 - * 人工知能 (AI) — 動向&洞察を含むデータベース (ベンチャースキャナー、2017年10月、価格はお問合せください)
 - * 2017年 米国における「AI (人工知能) 投資×分野別ポテンシャル」探索総調査 (公開事例：115社×405枚付き)
 - * 2017年「(国内) ビッグデータ×AI ユースケース (事例)」に関する網羅的な調査 (公開事例：201枚付き)
(日本語調査報告書、ESP総研、2017年10月、本体価格：各180,000円)
 - * 仮想的エージェント (高度バーチャルアシスタント) 市場：製品毎 (チャボット、IVAスマートスピーカ)、ユーザーインターフェース毎 (テキスト、テキスト会話、自動会話認識)、産業毎 (家電、銀行金融サービス保険、小売業)、地域毎 - 2023年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年10月、US\$ 5,650)
 - * 小売業の人工知能 (AI) 市場：タイプ毎 (オンライン、オフライン)、技術毎 (機械学習、深層学習、自然言語)、ソリューション毎、サービス毎 (プロフェッショナルサービス、管理サービス)、採用モード毎 (クラウド、オンプレミス)、用途毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年10月、US\$ 5,650)
 - * 【分析レポート：技術】通信ネットワークの人工知能 (AI) (ABIリサーチ、2017年10月、価格はお問合せください)
 - * 世界のヘルスケア向け人工知能 (AI) 市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 2,500)
 - * 北米のヘルスケア向け人工知能 (AI) 市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * 欧州のヘルスケア向け人工知能 (AI) 市場予測 2017-2025年 (インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * アジア太平洋地域のヘルスケア向け人工知能 (AI) 市場予測 2017-2025年
(インクウッドリサーチ、2017年10月、US\$ 1,250)
 - * ディープラーニング向けプロセッサガイド 第1版 (リンリーグループ社、2017年9月、US\$ 5,995)
 - * スマートフード市場：食品生産・配送・販売の人工知能 (AI)、データ解析、モノのインターネット (IoT) 2017-2022年
(マインドコマース、2017年9月、US\$ 1,995)
 - * デジタル広告の未来 2017-2027年：AI、広告詐欺&広告ブロック (ジュニパーリサーチ社、2017年9月、GBP 2,990)
 - * 医療用途向け人工知能 (AI)：医療画像分析、患者向けバーチャルアシスタンス、患者データ処理、計算医薬品発見、紙媒体の電子化、治療法の提案、その他使用事例：市場分析と予測 (トラクティカ社、2017年9月、US\$ 4,200)
 - * 消費者向け人工知能 (AI)：画像認識、音声認識、推奨エンジン、パーソナリゼーションサービス、検索ツール、バーチャルアシスタンス、その他消費者向けAIの使用事例：世界市場分析と予測 (トラクティカ社、2017年9月、US\$ 4,200)
 - * 【マーケットデータ】人工知能 (AI) と機械学習 (マシンラーニング) (ABIリサーチ、2017年9月、価格はお問合せください)

- * 2017年 米国における「ビッグデータ×AI・ユースケース」に関する網羅的な調査（公開事例：188社×300枚付き）
（日本語調査報告書、ESP総研、2017年9月、本体価格：180,000円）
- * フィンテック市場の人工知能（AI）：ソリューション・サービス毎、用途分野毎（仮想アシスタント、ビジネス解析・報告、顧客行動解析）、クラウド・オンプレミス毎、地域毎（マーケッツアンドマーケッツ、2017年9月、US\$ 5,650）
- * 機械学習（マシンラーニング）市場：垂直市場毎（銀行金融サービス保険、医療と生命科学、小売り、通信、政府行政・防衛、製造業、エネルギー・公益事業）、採用モード毎、サービス毎、企業規模毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
（マーケッツアンドマーケッツ、2017年9月、US\$ 5,650）
- * 自動車用人工知能（AI）市場：ハードウェア・ソフトウェア毎、技術毎（深層学習、機械学習、コンピュータビジョン、コンテキストウェアネス、自然言語処理）、プロセス毎、用途毎、地域毎 - 2025年までの世界市場予測
（マーケッツアンドマーケッツ、2017年8月、US\$ 5,650）
- * 製造業の人工知能市場：製品毎（ハードウェア、ソフトウェア）、技術毎（深層学習、コンピュータビジョン、コンテキストウェア、自然言語処理）、用途毎、産業毎、地域毎 - 2023年までの世界市場予測
（マーケッツアンドマーケッツ、2017年8月、US\$ 5,650）
- * 異常検出市場：ソリューション毎（ネットワークとユーザー動作異常検出）、技術毎（ビッグデータ解析、データマイニングとビジネス情報、機械学習と人工知能）、採用毎、サービス毎、産業毎 - 2022年までの世界市場予測
（マーケッツアンドマーケッツ、2017年8月、US\$ 5,650）
- * バーチャルパーソナルアシスタント（VPA）：スマートアドバイザーと知的エージェントを可能にする人工知能（AI）の市場概観と予測 2017-2022年
（マインドコマーセ、2017年7月、US\$ 1,995）
- * 世界のAIスタートアップ企業の活動分野と資金調達
（MIC- 産業情報研究所、2017年7月、US\$ 1,400）
- * 人工知能（AI）使用事例：企業、消費者、政府行政による215の使用事例概要、例、市場規模と予測
（トラクティカ社、2017年8月、US\$ 4,200）
- * 世界の自然言語処理市場の分析と予測：企業用途の自然言語処理技術（処理、理解、生成）ソフトウェアとシステム
（トラクティカ社、2017年8月、US\$ 4,200）
- * “人工知能・AI×最先端技術”がもたらす変革（イノベーション）&未来社会の可視化／“人工知能・AI×最先端技術”の進化による未来予測《2017 - 2037》 未来絵 編（日本語調査報告書、ESP総研、2017年8月、本体価格：180,000円）
- * 【需要調査】AIスピーカー及び、ヒアラブル端末の需要動向に関する調査
（日本語調査報告書、AQU先端テクノロジー総研、2017年8月、本体価格：30,000円）
- * 米国のディープラーニング市場 2017-2021年
（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 西欧の教育部門における人工知能（AI）市場 2017-2021年
（テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500）
- * 自動車向けバーチャルアシスタント市場 2017-2027年：技術別（テキスト読み上げ、動作認識、音声認識）、車両タイプ別（乗用車、小型商用車、大型商用車）、作動タイプ別（リアルタイム、位置ベース、コグニティブ）、用途別（ナビゲーションコントロール、エンターテインメント、オンラインショッピング、その他）&インテリジェントバーチャルアシスタンス（IVA）と人工知能（IA）を開発する先進企業
（ヴィジョンゲイン社、2017年7月、GBP 2,499）
- * 「魂」が宿る自宅介護：「人間性」を持ち始めた家庭間連携通信技術、人工知能AIとスマート・システム - Part 4
（ユーロモニターインターナショナル、2017年7月、US\$ 1,325）
- * 分析での人工知能：ネットワーク最適化の次の開発
（アナリシスメイソン、2017年6月、US\$ 1,495）
- * 企業活動効率化のための人工知能活用サービス事例
- * 人工知能と健康・元気のヘルスケア — 発明導出ガイドブック
（日本語調査報告書、ネオテクノロジー、2017年6月、本体価格：80,000～140,000円）

- * ビッグデータ解析とモノのインターネット (IoT) における人工知能 (AI) : データ捕捉、情報・意思決定支援サービスの市場 2017 - 2022年 (マインドコマース、2017年6月、US\$ 1,995)
- * 【分析レポート：技術】企業市場の人工知能 (AI) : 会話のできるインターフェース (ABIリサーチ、2017年6月、価格はお問合せください)
- * 【分析レポート：アプリケーション】企業市場の人工知能 (AI) : 機械学習 (マシンラーニング) (ABIリサーチ、2017年5月、価格はお問合せください)
- * 人工知能活用で実現するインダストリー4.0 (日本語調査報告書、シード・プランニング、2017年5月、本体価格：140,000円)
- * インテリジェントビルの人工知能 (AI) (ナビガントリサーチ、2017年5月、US\$ 1,800)
- * 人工知能 (AI) 市場予測：29業種における機械学習、深層学習 (ディープラーニング)、自然言語処理、コンピュータビジョン、機械推論、強いAI - 個人、企業、政府での154の使用事例 (トラクティカ社、2017年5月、US\$ 4,200)
- * 自動車向け人工知能 (AI) 市場分析と予測：自動運転、パーソナライズドサービス、予測管理、ローカライゼーションとマッピング、センサデータ統合とソフトウェア、ハードウェア、サービス (トラクティカ社、2017年5月、US\$ 4,200)
- * 深層学習 (ディープラーニング) 市場：深層学習ソフトウェア、ハードウェア、サービスの企業向け、消費者向け、府行政向け用途：市場分析と予測と112の事例研究 (トラクティカ社、2017年5月、US\$ 4,200)
- * 医療の人工知能 (AI) 市場：ハードウェア・ソフトウェア・サービス毎、技術毎 (深層学習・ディープラーニング、クエリファイイングメソッド、NLP、コンテキストアウトウェア処理)、用途毎、エンドユーザ産業毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年5月、US\$ 5,650)
- * インダストリー4.0(第4次産業革命)市場：技術毎(産業ロボット、サイバーセキュリティ、モノのインターネット・IoT、3D印刷、高度ヒューマンマシンインターフェース、ビッグデータ、拡張現実・仮想現実、人工知能・AI)、産業毎、エンドユーザ毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年5月、US\$ 5,650)
- * 2017年「人工知能・AI×ロボット」ビジネス実態総調査
- * 2017年「人工知能・AI×自然言語処理」ビジネス実態総調査
- * 2017年「人工知能・AI」×「ターゲットティング(用途・適用分野)」に関する深堀調査 (日本語調査報告書、ESP総研、2017年5月、本体価格：各180,000円)
- * 中国語の自然言語データ処理市場：中国の特許展開、ビジネス機会、課題分析 (MIC - 産業情報研究所、2017年5月、US\$ 1,100)
- * 世界の人工知能 (AI) 市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年5月、US\$ 3,500)
- * 世界の農業向け人工知能 (AI) 市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年5月、US\$ 3,500)
- * 世界の人工知能 (AI) 市場：規模、動向、シェア、機会分析と予測 (プログレッシブマーケットズ、2017年4月、US\$ 3,619)
- * モノのインターネット (IoT) のセキュリティと詐欺防止における人工知能 (マインドコマース、2017年4月、US\$ 995)
- * 不確実性人工知能～クラウド環境による新たな発展～ (日本語調査報告書、エヌ・ティー・エス、2017年4月、本体価格：36,000円)
- * 人工知能と保険 — 人工知能がビジネスを変える ～米国発明から最先端技術を追う～ (日本語調査報告書、ネオテクノロジー、2017年4月、本体価格：250,000円)

市場調査レポート (トピック別)

■ インテリジェントビル

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

インテリジェントビルは、高度情報化建築物、スマートビルディング (smart building) などとも呼ばれる。最新の通信技術を駆使してビルを自動化 (オートメーション化) し、オフィスの配線やネットワーク化・データ処理等をはじめ、セキュリティ、照明等の電力管理、空調管理、省エネ、出入管理などの効率化、最適化によって、究極的には多大な省コストをはかるものである。近年新築されるビルは多くがインテリジェントビルであるものの、通信等の技術は今も進化し続けており、ビルのライフサイクルに対応する柔軟性やメンテナンスが課題となっている。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。(株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * 【PT: アプリケーション分析レポート】 ブルートゥースによるビル自動化市場のビジネスチャンスと課題
(ABIリサーチ、2017年11月、価格はお問合せください)
 - * スマートシティ/ユーティリティインフラ/参入団体 総覧白書2017年版
(日本語調査報告書、次世代社会システム研究開発機構、2017年9月、本体価格: 128,000円)
 - * 世界のエネルギーサービス企業 (ESCO) の市場分析と予測: 冷暖房・機械、照明、商業ビル自動システム、ビルエネルギー管理システム、水道・再生可能エネルギー技術と機器 (ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 4,800)
 - * 世界のビルエネルギー管理システムの市場分析と予測: BEMS用ソフトウェア、サービス、ハードウェアのマーケットデータ (ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 3,800)
 - * 持続可能性のためのインテリジェントビル技術 (ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 1,800)
 - * 付加価値サービスのインテリジェントビル技術 (ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 1,800)
 - * 電気活性スマートガラスとスマートウィンドウ 2018-2028年: 太陽光発電、エレクトロクロミック、懸濁粒子、調光、透明OLED、建材一体型太陽光発電 (BIPV)、構造エレクトロニクス (アイディーテックエックス、2017年8月、GBP 3,245)
 - * 世界のビルツェググリッド統合 (ビルと電力網の統合) の市場分析と予測: 商業ビルと産業ビルの技術採用による新しいビジネスモデルと収益機会 (ナビガントリサーチ、2017年8月、US\$ 3,800)
 - * 世界のスマートビルとスマートシティの市場分析と予測: 公共ビルストックの高度センサ、ビルデータ分析、接続ハードウェア、サブメータ (ナビガントリサーチ、2017年8月、US\$ 3,800)
 - * スマートビル市場: ビルオートメーションソフトウェア・サービス毎、ビルタイプ毎 (高度セキュリティシステム、エネルギー管理、インフラ管理、ネットワーク管理システム)、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
(マーケットツアンドマーケットツ、2017年8月、US\$ 7,150)
 - * 世界のデジタル事業者のサイバーセキュリティの市場分析と予測: 送電の更新、変電所の自動化、送配電の自動化、スマート計測、スマートグリッドITと解析 (ナビガントリサーチ、2017年7月、US\$ 4,800)
 - * スマートビルのモノのインターネット (IoT) 市場概観と予測 2017-2022年 (マインドコマース、2017年7月、US\$ 1,995)
 - * 世界のビルディングインフォメーションモデリング (BIM) 市場 2017-2021年 (デダリサーチ、2017年6月、US\$ 700)
 - * 世界のビルオートメーション・ソフトウェア市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年6月、US\$ 3,500)
 - * 世界のスマートビル市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年6月、US\$ 3,500)

- * ビル管理システム市場：ソフトウェア毎（ファシリティ、セキュリティ、エネルギー、緊急、インフラ管理）、プロフェッショナルサービス・管理サービス毎、住宅・商業・産業毎、地域毎 - 2023年までの世界市場予測
(マーケッツアンドマーケッツ、2017年6月、US\$ 5,650)
- * 世界のビルの自動化と制御市場：規模、動向、シェア、機会分析と予測 2014-2025年
(プログレッシブマーケッツ、2017年5月、US\$ 3,619)
- * スマートホームとスマートビル市場：まもなくスタートする市場 (イダテ社、2017年5月、Eur 2,000)
- * スマートシティ、スマートビル、スマートホームのリアルタイムモノのインターネット (IoT) データ 2017-2022年
(マインドコマース、2017年5月、US\$ 995)
- * スマートインフラ、スマートシティ、スマートビルのモノのインターネット (IoT) の市場分析と予測 2017-2022年
(マインドコマース、2017年5月、US\$ 1,995)
- * 世界のインテリジェントビルのモノのインターネット (IoT) の市場分析と予測：商業ビルのIoTのハードウェア、ソフトウェア、サービス (ナビガントリサーチ、2017年5月、US\$ 4,800)
- * 世界の省エネビル (エネルギー高効率化ビル) の市場概観：空調システム、照明、外構建造物、ビル管理、節水、給湯、サービスの試用と導入の市場分析と予測 (ナビガントリサーチ、2017年5月、US\$ 4,800)
- * インテリジェントビルの人工知能 (AI) (ナビガントリサーチ、2017年5月、US\$ 1,800)
- * スマートウィンドウ用材料の市場 2017-2026年 (エヌテックリサーチ、2017年4月、US\$ 3,995)
- * ビルディングインフォメーションモデリング (BIM) 市場：ソフトウェア・サービス毎、プロジェクト寿命毎 (建設前、建設、運用)、用途毎 (ビル、公共インフラ、石油ガス、産業、公益企業)、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
(マーケッツアンドマーケッツ、2017年4月、US\$ 5,650)
- * ビルのオートメーションシステム市場：通信技術毎 (有線、無線)、製品毎 (設備管理システム、セキュリティ・アクセス制御システム、防火システム)、用途毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
(マーケッツアンドマーケッツ、2017年3月、US\$ 5,650)
- * インテリジェントビル：スマートシティのモノのインターネット (IoT)、商業用不動産、住宅 2017-2022年
(マインドコマース、2017年3月、US\$ 1,995)
- * 世界のワイヤレスビル管理サービス市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年2月、US\$ 3,500)
- * UAEのビル自動化&制御システム (BACS) 市場 2011-2021年：製品別 (空調システム (HVAC)、電子セキュリティ&安全、その他)、通信プロトコル別 (有線&無線)、用途別、エンドユーザ別の競合予測&市場機会
(テックサイリサーチ、2017年1月、US\$ 3,500)
- * インドのビル自動化&制御システム (BACS) 市場 2011-2021年：セグメント別 (電子セキュリティ&安全、空調システム (HVAC)、ライトシステム&電力管理システム (EMS))、販売経路 (小売り Vs. 直接) の競合予測&市場機会
(テックサイリサーチ、2017年1月、US\$ 3,700)
- * 建材一体型太陽電池 (BIPV) の技術と市場 2017-2024年 (エヌテックリサーチ、2017年1月、US\$ 3,995)
- * 世界の統合ビル管理システム市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年1月、US\$ 3,500)

市場調査レポート（トピック別）

■ ドローン・小型無人飛行機

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

ドローンの辞書的な定義は、「遠隔操作やコンピュータ制御によって飛行することが可能な無人機」とある。毎日のニュースでドローンについて触れられない日はないくらい、この新しい技術は注目を集めている。ドローンの革新度と法的な規制の欠落、価格の安さや入手の容易さなどから、規制が追い付かない状態での普及が進み、事件・事故につながっているようだ。この、一見とるに足らないように見える事故は、「もしカメラが搭載されていたら」、「もし危険な薬品や爆発物が搭載されていたら」、「もし重要なインフラに落下して障害を引き起こしたら」などという想像をひき起こしやすい。果たしてドローンはどのくらい便利なのか、あるいはどのくらい危険なのか、一般の目からはいまだその将来ははっきり見えてこない。しかし、ドローンの普及のためには、あまりにも危険なイメージが定着しない間に、規制なり新しい使い方なりが提示されることが望ましいであろう。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。（株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp）

-
- * “2017年「（国内）ドローン×ユースケース（事例）」に関する網羅的な調査（公開事例：226枚付き）
（日本語調査報告書、ESP総研、2017年10月、本体価格：180,000円）
 - * 世界の公益企業の送配電のためのドローンとロボット市場の分析と予測：地上、架空、無人飛行機と用途
（ナビガントリサーチ、2017年9月、US\$ 3,800）
 - * 2017年版 産業用無人機（ドローン）の市場動向と関連周辺ビジネス
（日本語調査報告書、シード・プランニング、2017年9月、本体価格：120,000円）
 - * “ドローン”がもたらす変革（イノベーション）&未来社会の可視化／“ドローン”の進化による未来予測<<2017 - 2037
 >>～未来絵 編～
（日本語調査報告書、ESP総研、2017年9月、本体価格：180,000円）
 - * 2017年「ドローン」×「ターゲティング（用途・適用分野）」に関する深堀調査
（日本語調査報告書、ESP総研、2017年9月、本体価格：180,000円）
 - * 世界の無人車両用高度バッテリーの市場分析と予測：商業用航空機、地上車両、水中ドローンのエネルギー貯蔵
（ナビガントリサーチ、2017年8月、US\$ 3,800）
 - * ドローン・無人飛行機産業の付加製造（積層造形）のビジネスチャンス分析と10年間の市場予測
（スマーテックマーケットズパブリッシング、2017年7月、US\$ 4,995）
 - * 石油・ガス市場向けドローン市場 2017-2027年：タイプ別（固定翼、シングルローター、マルチローター、ハイブリッド&ナノ）、用途別（石油・ガス点検、環境影響評価）、地域市場の予測とトップ企業のプロフィール
（ヴィジョンゲイン社、2017年7月、GBP 2,499）
 - * 農業用ドローンとロボット市場レポート 2017-2027年
（ヴィジョンゲイン社、2017年7月、GBP 1,299）
 - * アンチドローン市場：技術毎（レーザシステム、従来型運動系システム、電子システム）、用途毎（検出、検出・破壊）、
 垂直市場毎（軍事・防衛、国家安全、商用）、地域毎 - 2023年までの世界市場予測
（マーケットズアンドマーケットズ、2017年7月、US\$ 5,650）
 - * 世界の商業用ドローン市場 2017-2021年
（テクナビオ、2017年6月、US\$ 3,500）
 - * 世界の空中画像市場 2017-2021年：規模、動向&予測
（デダリサーチ、2017年6月、US\$ 800）

- * 世界の商業用ドローン市場の分析と予測：映像撮影&エンターテインメント、マッピング、航空測量評価、探査、データ収集、災害救助、配送用の小型無人航空システム (トラクティカ社、2017年6月、US\$ 4,200)
- * ドローンシミュレータ市場：商用・軍用毎、ソフトウェア・ハードウェア毎、拡張現実・仮想現実毎、ドローンタイプ毎（固定翼、クアッドコプター、ヘリコプター）、システム毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケッツアンドマーケッツ、2017年6月、US\$ 5,650)
- * ビジョンポジショニングシステム（視覚測位システム）市場：センサ・カメラシステム・メーカー毎、屋内測位・屋外測位毎、ソリューション毎、プラットフォーム毎、商用・防衛毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケッツアンドマーケッツ、2017年5月、US\$ 5,650)
- * 宇宙家族ジェットソンと張りあって：LTEネットワークでのドローン操縦のベンチマークスタディ (シグナルズリサーチグループ社、2017年5月、US\$ 1,750)
- * 世界の農業用ドローン販売市場レポート 2017年 (QYリサーチ、2017年5月、US\$ 4,000)
- * 世界のビデオ監視市場：産業分析と展望 2017-2021年 (コンセプトアナリティクス、2017年5月、US\$ 800)
- * 世界の無人航空機（UAV）市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年4月、US\$ 3,500)
- * 世界の風力タービン検査用ドローン市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年4月、US\$ 3,500)
- * 世界の無人戦闘航空機（UCAV）市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年4月、US\$ 3,500)
- * 産業と防衛用のドローン：無人航空機(UAV)の市場概観と予測 2017-2025年 (マインドコマーシ、2017年4月、US\$ 995)
- * ドローン識別システム市場：用途毎（ドローン設置、地上局）、技術毎（識別・検知、対応）、エンドユーザ毎（軍事、商用、国家安全）、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケッツアンドマーケッツ、2017年4月、US\$ 5,650)
- * ドローンビジネス調査報告書2017 (日本語調査報告書、インプレス総研、2017年3月、本体価格：85,000円)
- * 世界のジャイロカメラ市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年3月、US\$ 3,500)
- * 空中風力発電（AWE） 2017-2027年：市場予測、技術ロードマップ、AWES、CKP、HAWP、BAT:カイト、気球、ドローン (アイディーテックエックス、2017年3月、GBP 3,245)
- * 農業ロボットとドローンの技術、市場、企業 2017-2027年：農業の未来 - 超精密農業 - 自立農業 (アイディーテックエックス、2017年3月、GBP 3,245)
- * 電動UAVドローン 2017-2027年：自律・エネルギー独立型ドローンのビジネス機会、技術ロードマップ、市場予測、プレイヤー (アイディーテックエックス、2017年2月、GBP 3,245)
- * ドローン用ソフトウェア市場：アーキテクチャ毎（オープンソース、クローズドソース）、製品毎（アプリベースソフトウェア、デスクトップソフトウェア）、用途毎（制御・データ収集、画像処理、解析）、プラットフォーム毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケッツアンドマーケッツ、2017年2月、US\$ 5,650)
- * 【マーケットデータ】消費者向け小型無人飛行機市場 (ABIリサーチ、2017年2月、価格はお問合せください)
- * 世界の消費者向けドローン市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年1月、US\$ 3,500)

市場調査レポート（トピック別）

■ 自動運転

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。（株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp）

* 高級車の自律走行車市場：ボディタイプ毎（セダン・ハッチバック、SUV）、エンドユーザ毎（個人所有、カーシェアリング）、燃料タイプ毎（バッテリー式電気自動車、ハイブリッド、ガソリン車・ICE、燃料電池自動車）、コンポーネント毎（レーダ、ライダー、バイオメトリックセンサ）、地域毎 - 2030年までの世界市場予測

価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年10月

* 自動緊急ブレーキ(AEB)システム市場：主要技術毎（カメラ、融合、ライダー・レーダ）、車両タイプ毎、作動速度毎、用途毎、自動運転のレベル毎、コンポーネント毎（アクチュエータ、ブザー音）、地域毎 - 2025年までの世界市場予測

価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年9月

* 自動車用拡張現実市場：機能毎（ARヘッドアップディスプレイナビゲーション、ARヘッドアップディスプレイACC・アダプティブクルーズコントロール、ARヘッドアップディスプレイ車線逸脱警告、高度拡張現実ヘッドアップディスプレイ）、センサ技術毎、ディスプレイ技術毎、無人運転レベル毎、電気自動車毎、自動車タイプ毎、地域毎 - 2025年までの世界市場予測

価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年9月

* 世界の自動運転自動車技術の市場分析と予測：ライダー、レーダ、視覚センサ、超音波センサ、コンピュータプラットフォーム技術

価格 US\$ 3,800 | ナビガントリサーチ | 2017年8月

* 世界の無人車両用高度バッテリーの市場分析と予測：商業用航空機、地上車両、水中ドローンのエネルギー貯蔵

価格 US\$ 3,800 | ナビガントリサーチ | 2017年8月

* 先進運転支援システム (ADAS) 市場 2016-2026年：ACC、AFL、BSM、DMS、FCW、HUD、ISA、LDW、NVS、PDS、PA、RSR、SVC、AEB、センサ別の予測

価格 GBP 2,499 | ヴィジョンゲイン | 2017年8月

* 自動運転トラック市場分析 2017-2027年：センサ別（レーダー、Lidar、画像センサ、超音波）、ハードウェア&ソフトウェア別（通信システム、カメラ、GPSシステム）、タイプ別（運転支援、複合機能の自動化、条件付き自動化、完全自動運転）のドライバーレス、自動運転車両の予測と主要企業のプロフィール

価格 GBP 2,499 | ヴィジョンゲイン | 2017年7月

* 【PT：レポート】産業分析：技術採用と態度の変化 - 自動運転自動車

価格はお問い合わせください | ABIリサーチ | 2017年7月

* 世界の商用と消費者用自動運転自動車の市場予測：2017-2035年のマーケットデータ

価格 US\$ 3,800 | ナビガントリサーチ | 2017年6月

* 自動運転車両：通信事業者の市場機会

価格 US\$ 1,499 | アナリシスメイソン | 2017年6月

- * 先進運転支援システム(ADAS) 関連企業上位20社 2017年：センサ&半導体の先進サプライヤとADASアプリケーション (ACC、AEB、AFL、BSM、DMS、FCW、HUD、ISA、LDW、NVS、PDS、PA、RSR、SVC) &センサ {LIDAR、IR、SRR-MRR、LRR、カメラ (ステレオ、モノ、RVC、SVC)、超音波} のOEM
 価格 GBP 2,499 | ヴィジョンゲイン | 2017年6月
- * 自動車向け人工知能(AI) 市場分析と予測：自動運転、パーソナライズドサービス、予測管理、ローカライゼーションとマッピング、センサデータ統合とその他のソフトウェア、ハードウェア、サービス
 価格 US\$ 4,200 | トラクティカ社 | 2017年5月
- * 2017年 米国における「自動運転」がもたらす新ビジネス&新サービス探索総調査 (公開事例：150社×318枚付き)
 価格 ¥ 180,000 (税別) | ESP総研 | 2017年5月
- * 自動運転車(AV) 市場分析 2017-2027年：自動(レベル3、レベル4、レベル5) &地域別の技術予測と、自動運転車のトップOEMのプロフィール&自動運転車と無人オンデマンド車両の商用化を目指し人工知能(AI) &先進運転支援システム(ADAS)を開発する企業のプロフィール
 価格 GBP 2,499 | ヴィジョンゲイン | 2017年5月
- * 自動車センサ市場 2017-2027年：センサタイプ別、車種別、地域別予測と技術別分析、非微小電気機械システム(NON-MEMS)や微小電気機械システム(MEMS)などの先進運転支援システム(ADAS)向けアプリケーション分析
 価格 GBP 2,499 | ヴィジョンゲイン | 2017年5月
- * 半自律運転自動車・自律運転自動車市場：技術毎、コンポーネント毎、パワートレイン毎(従来型自動車、ハイブリッド自動車、電気自動車)、地域毎 - 2021年までと2030年の世界市場予測
 価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年5月
- * 産業と防衛用のドローン：無人航空機(UAV)の市場概観と予測 2017-2025年
 価格 US\$ 995 | マインドコマース | 2017年4月
- * 台湾の無人航空機産業 2017年第1四半期
 7価格 US\$ 800 | MIC - 産業情報研究所 | 2017年4月
- * 2017年版 次世代自動車における技術革新と部品の変化
 価格 ¥ 92,000 (税別) | 総合技研株式会社 | 2017年4月
- * 無人搬送車市場：タイプ毎(ユニットロードキャリア、牽引車両、フォークリフトトラック、パレットトラック、組立てライン用車両)、ナビゲーション技術毎、バッテリータイプ毎、産業毎、用途毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測
 価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年4月
- * 自動運転システム開発企業18社の戦略と実行評価 (ナビガントリサーチのリーダーボードレポートシリーズ)
 価格 US\$ 3,800 | ナビガントリサーチ | 2017年4月
- * 商用車の自動運転
 価格 US\$ 1,800 | ナビガントリサーチ | 2017年3月
- * 【分析レポート：アプリケーション】カーシェア用自律走行車のパーソナル化
 価格はお問い合わせください | ABIリサーチ | 2017年3月
- * 自動運転車・自動運転システム白書2017年版
 価格 ¥ 92,000 (税別) | 次世代社会システム研究開発機構 | 2017年3月

* 無人地上車両市場：用途毎（防衛、商用、農業、国家安全、交通運輸）、モビリティ毎、サイズ毎、コンポーネント毎、運用モード毎、有効積載荷重毎、地域毎 - 2021年までの世界市場予測

価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年2月

* 2017年 世界の自動運転関連企業の戦略とロードマップ価格

¥ 150,000（税別） | シード・プランニング | 2017年2月

* 自動運転における保険制度

価格はお問い合わせください | SBD - Secured by Design Ltd | 2017年2月

* 主要な10の自動車技術市場：遠隔診断機器、バイオメトリックス車両アクセス、車両セキュリティ、自動車の3D印刷、オンボードインターネット、ヘッドアップディスプレイ、車両インテリジェンス、暗視システム、死角検出システム、車線逸脱警告システム - 2021年までの世界市場予測

価格 US\$ 5,650 | マーケッツアンドマーケッツ | 2017年2月

* 【マーケットデータ】消費者向け小型無人飛行機市場

価格はお問い合わせください | ABIリサーチ | 2017年2月

* 世界の無人水上艇（USV）市場 2017-2021年

価格 US\$ 3,500 | テクナビオ | 2017年1月

* 世界のレベル3自動運転車市場 2017-2021年

価格 US\$ 3,500 | テクナビオ | 2017年1月

* 世界の自動車用渋滞運転支援（TJA）システム市場 2017-2021年

価格 US\$ 3,500 | テクナビオ | 2016年12月

* 世界の自動車燃料消費の市場予測と市場分析 2016-2035年：液体燃料、電力、天然ガス、液化石油ガス、水素燃料の道路交通消費と自動モビリティシステムの影響のマーケットデータ

価格 US\$ 3,600 | ナビガントリサーチ | 2016年12月

* 世界自動運転プロジェクト総覧価格

¥ 300,000（税別） | 日経BP社 | 2016年12月



Waymo

市場調査レポート (トピック別)

■ 再生可能エネルギー (風力)

調査レポートの詳細はデータリソースホームページで、 www.dri.co.jp

「再生可能エネルギー」とは、自然の力により比較的短期間に補充、再生されるエネルギー源から、発電などで生成するエネルギーを指す。具体的には、太陽光、風力、波力、潮力、地熱、雪氷熱利用、温度差熱、バイオマスなどによる発電、給湯、空調、蓄熱、運輸などに使用される。近年の化石燃料のコスト高や大気や環境の汚染などの問題も大きく、ドイツのように国策として推進する国もある一方で、必ずしも確立していない再生可能エネルギーをコスト高として懸念する考え方も根強く、より一層の技術革新が求められている。

世界の調査会社がこの技術に注目し、調査レポートを出版しています。下記をご参照いただき、貴社の業務・戦略にお役立てください。また、さらにポイントを絞ったテーマについては委託調査が有効です。お見積りは無料ですので、どうぞご相談くださいませ。(株式会社データリソース、03-3582-2531、office@dri.co.jp)

-
- * 世界の風力ブレード用材料の需要予測：ファイバ強化材、樹脂、コア材料、接着剤、塗料・被膜、鋳の市場分析と予測 (ナビガントリサーチ、2017年8月、US\$ 3,800)
 - * 世界の洋上風力発電用タービン市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年8月、US\$ 3,500)
 - * 洋上発電プラント市場：電力源毎 (非再生可能：ガスタービン、ICエンジン、再生可能：ソーラーパネル洋上構造、風力タービン、サブ構造)、発電容量毎、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年9月、US\$ 5,650)
 - * 台湾の風力発電の2030年までの市場展望 (グローバルデータ、2017年8月、US\$ 2,500)
 - * 日本の風力発電の2030年までの市場展望 (グローバルデータ、2017年8月、US\$ 2,500)
 - * 英国の風力発電の2030年までの市場展望 (グローバルデータ、2017年7月、US\$ 2,500)
 - * 世界の風力タービン鋳物市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500)
 - * 世界の風力タービン監視システム市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年7月、US\$ 3,500)
 - * 風力発電India, 2030年までの市場展望 2017年- 容量、発電、均等化発電原価(LCOE)、投資動向、法規制、企業情報 (グローバルデータ、2017年7月、US\$ 2,500)
 - * 世界の風力発電システム向け防火設備市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年6月、US\$ 3,500)
 - * オランダの風力発電：2030年までの市場展望 2017年 - 容量、発電、均等化発電原価(LCOE)、投資動向、法規制、企業情報 (グローバルデータ、2017年6月、US\$ 2,500)
 - * スウェーデンの風力発電：2030年までの市場展望 2017年 - 容量、発電、均等化発電原価(LCOE)、投資動向、法規制、企業情報 (グローバルデータ、2017年6月、US\$ 2,500)
 - * 洋上風力発電市場：コンポーネント毎 (タービン、土台・基礎、電気インフラ)、タービンモジュール毎、土台タイプ毎、位置毎 (浅水、中間水、深水)、地域毎 - 2022年までの世界市場予測 (マーケットズアンドマーケットズ、2017年5月、US\$ 5,650)
 - * 世界の風力タービン発電機市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年5月、US\$ 3,500)
 - * 中国の風力発電市場の2030年までの市場展望：容量、発電、均等化発電原価(LCOE)、投資動向、法規制、企業情報 (グローバルデータ、2017年5月、US\$ 2,500)
 - * 世界の風力タービン用複合材市場 2017-2021年 (テクナビオ、2017年4月、US\$ 3,500)
-

株式会社 データリソース

www.dri.co.jp

東京都港区赤坂1-14-5-N313 (〒107-0052)

電話 03-3582-2531 Eメール office@dri.co.jp